

報告第7号

一般財団法人「清和文楽の里協会」の経営状況について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定に基づき、一般財団法人「清和文楽の里協会」の経営状況について、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第173条の2に定める書類を添付し報告する。

令和4年6月9日提出

山都町長 梅田 穰

令和3年度  
事業報告書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

一般財団法人清和文楽の里協会

## 1. 一般財団法人清和文楽の里協会

### [1] 法人の概況

#### ① 法人の概況

一般財団法人清和文楽の里協会は、伝統芸能清和文楽を核とした農村文化と自然を生かして、地域の文化水準の高揚と地域の活性化を図り、住民福祉の向上と充実に寄与するための清和文楽邑及び、豊かな自然の中での天体観測又は天文教育の普及及び都市と農村の地域間交流を図り、併せて青少年の健全育成に資することを目的とした清和高原天文台を運営する為に平成9年に設立されました。

#### ② 設立年月日 平成9年4月1日

#### ③ 事業（定款第4条）

- ・清和文楽の保存伝承及び後継者の育成
- ・清和文楽館の管理運営
- ・清和地域の食文化の振興
- ・清和物産館の管理運営
- ・清和地域の自然に関する調査研究及び広報活動
- ・清和高原天文台関係の管理運営
- ・山都町住民の文化活動の促進
- ・前各号のほか、この協会の目的達成上必要な事業

#### ④ 主たる事務所 熊本県上益城郡山都町大平 152 番地

#### ⑤ 役員等に関する事項

役員等

理事 坂本美喜雄(理事長)、高橋稔朗、川口泰介、原住寿秋

評議員 渡辺民生、片山勇次、荒木一幸、白鷹正行、増田公憲、平川知恵美、

原田さゆり

監事 澤村祐治、春高 一

#### ⑥ 職員に関する事項

清和文楽館 飯星直子、佐藤義和、岡本 翔

清和物産館 上田真代、渡辺奈津子

清和高原天文台 渡辺 久(兼 営業)、山下真衛

営業 東 美香

#### ⑦ 許認可等に関する事項 平成23年3月18日一般財団法人移行認可 熊本県知事

## 〔2〕沿革

平成4年4月25日	清和文楽館落成
平成5年4月25日	清和高原天文台落成
平成6年4月25日	清和物産館落成
平成9年3月31日	財団法人清和村文楽の里協会設立 理事長 甲斐 敏就任
平成10年4月	天文台宿泊棟全10棟完成
平成11年4月25日	レストラン星座の森落成
平成11年6月8日	理事長 兼瀬哲治就任
平成13年4月1日	道の駅 清和文楽邑落成
平成16年4月24日	清和郷土料理館落成
平成16年11月30日	財団法人清和文楽の里協会へ名称変更登記
平成17年5月26日	理事長 甲斐利幸就任
平成18年4月1日	指定管理者制の下管理運営
平成19年3月27日	理事長 福田幸一就任
平成20年3月	栗加工施設物産館敷地へ移転
平成20年12月	新公益法人制度施行（特例民法法人へ）
平成21年4月1日	指定管理体制の下で運営開始（期間5年）
平成21年5月25日	理事長 福田幸一再任
平成23年4月1日	一般財団法人へ移行登記
平成25年6月19日	理事長 鈴木幸生就任 評議員、理事監事改選
平成26年4月1日	指定管理体制の下で運営開始（期間5年）
平成27年6月16日	理事長 鈴木幸生再任 評議員、理事改選
平成28年11月	西日本文化賞受賞
平成29年6月5日	理事長 坂本美喜雄就任 理事改選
平成31年4月1日	指定管理体制の下で運営開始（期間5年）
令和元年6月20日	理事長 坂本美喜雄再任 評議員、理事改選
令和3年6月30日	理事長 坂本美喜雄再任

## 〔3〕加盟組織

熊本県観光連盟／道の駅熊本県分科会／熊本県公立文化施設協議会／全国公益法人協会／熊本東法人会／熊本労働基準協会／上益城観光推進協議会／山都町観光協会／NTT ユーザー協会／町村会／JTB 観光券契約店連盟／熊本教育旅行誘致協議会／山都町商工会／熊本県博物館連絡協議会

〔4〕管理施設の概要

施設名	主要用途	主な設備
清和文楽館	劇場・資料館・文化ホール	客席200席
清和物産館	物産展示即売、食文化試食販売	食堂120名
清和郷土料理館	食文化試食販売・多目的ホール	大食堂120名、個室20名
栗加工所	栗菓子製造	
清和高原天文台	天体観測・宿泊・食堂	天文台、宿泊棟10棟、レストラン
道の駅トイレ 及び駐車場	公衆トイレ 駐車場	男子トイレ5、女子トイレ4 多目的トイレ1、駐車帯59台（大型3）

2. 法人会議の経過

期 日	行 事	備 考
5月19日	決算監査	令和2年度決算監査
5月31日	理事会	令和2年度決算について
6月30日	評議員会	令和2年度事業報告及び収支決算について 理事選任について
6月30日	理事会	理事長選任について
7月3日	理事会	5月末実績について
8月6日	理事会	6月末実績について
9月8日	理事会	7月末実績について
9月30日	上半期棚卸監査	棚卸監査
10月27日	上半期決算監査	上半期決算監査
10月27日	理事会	上半期決算について
12月6日	理事会	10月末実績について
1月26日	理事会	12月末実績について
2月24日	理事会	1月末実績について
3月28日	理事会	2月末実績について
3月28日	評議員会	2月末実績について、令和4年度事業計画について
3月31日	年度末決算棚卸監査	年度末棚卸監査

## 3. 利用者数等

[単位：人件]

施設	項目	令和3年度	令和2年度
文楽館 (人)	公演	7,304	3,162
	見学	986	774
	その他	0	0
	合計	8,290	3,936
天文台 (人)	天文台	1,717	2,424
	宿泊	1,810	1,487
	合計	3,527	3,911
物産館 ビバカチ数 (件)	売店	59,401	52,359
	食堂	21,715	19,611
	合計	81,116	71,970

## 4. 各施設の事業報告

### 〔1〕清和文楽館

#### ◇伝承事業

文楽館は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染予防ガイドライン」を遵守し、対策を徹底し公演を実施しました。

コロナ禍の為昨年より延期していた「九州人形芝居フェスティバル」を本年度開催しました。本来ならば九州の人形浄瑠璃の各保存会が一堂に会し、人形浄瑠璃の普及啓発や、互いに鑑賞することで技芸向上を目指し、共通の課題等に対する情報交換を目的とし開催してきましたが、感染拡大を防止するため10月、11月の清和文楽の定期公演日に合わせ毎回1団体の出演として全6日間で実施しました。出演不可の団体はビデオ出演していただきました。(実演3団体、ビデオ出演4団体、人形解説1団体、特別ビデオ出演、淡路人形座)6日間で425人のお客様に鑑賞していただきました。

予約公演等は、団体旅行やツアーのご予約はコロナ禍の為ほとんどありませんでした。

県内の小学4年生の社会科見学旅行では、83校、5,557名にご利用いただきました。本年度は、子供達に分りやすいプログラムとして、人形解説・人形遣い体験及び「雪おんな」ミニ公演・「千畳座敷」を行いました。感染防止の為、人形遣い体験は生徒代表3名のみとしました。

また、本年度は、オンラインを利用した取り組みを行いました。熊本日日新聞主催のくまTOMO特別授業では「むじな」を公演し、親子計15組が劇場会場とオンライン形式にわかれて参加されました。

肥後銀行の肥後の里山ギャラリーワークショップでは「日高川入相花王」ミニ公演と人形解説を行い、文楽館では公演をライブ配信しました。

淡路人形座にて実施する予定だった太夫・三味線の稽古をオンラインで実施しました。

後継者育成として教育委員会と連携し文楽講座を毎週水曜日に開催しました。小中学生の部(4・5・6年生)13名・中学生2名、一般の部に8名参加があり、太夫・三味線・人形遣いに分かれ文楽館職員や保存会員が指導者となり実施しました。

熊本県文化財保存整備事業、山都町清和文楽人形芝居保存事業で教育委員会の指導を受けながら、かしらの調査や「絵本太功記」十次郎、「神霊矢口渡」うてなの衣装軽量化を行いました。

#### ◇対外事業

本年度は対外事業として、14ヶ所で公演やワークショップを実施しました。徳島県の阿波十郎兵衛屋敷にて本場徳島の城北座と「傾城阿波の鳴門」のコラボや、県外で初めて「肥後アマビエ戀歌異聞」を上演することができました。

また、くまもと県民交流館パレアで行った「冬の清和文楽パレア体験ワークショップ」では、コロナ禍や、蔓延防止等重点措置期間と重なり予約のキャンセルもありましたが参加された方は清和文楽の歴史や、人形、三味線に興味をもたれ人形遣いの体験や、熱心に質問等をされたりし、後日、文楽館での公演も鑑賞に來られました。

その他、いきいき芸術体験教室で県内の小学校3校、イオンモール熊本で公演を行いました。

#### ◇新作制作

令和4年度発表予定の新作制作事業では、当協会、清和文楽人形芝居保存会、山都町、山都町教育委員会、熊本県を清和文楽新作制作実行委員会とし、オブザーバーに淡路人形協会、熊本県立劇場の協力を仰ぎながら準備を進めています。

#### ◇実績内容

- ・見学売上 294千円（前年度 241千円）
- ・公演鑑賞売上 5,387千円（前年度 2,089千円）
- ・出張公演 912千円（前年度 1,080千円）
- ・公演回数 144回（前年度 84回）

#### ◇施設維持管理・修繕

##### ・山都町負担

- 12月 消防設備改修工事
- 1月 駐車場東側入口改修工事
- 1月 文楽館劇場地下ダクト工事

##### ・協会負担（補助事業）

- 2月 木製看板・案内板設置（木を活かした景観づくり事業補助金）
- 2月 キャッシュレス決済端末、ソニーカメラセット

（文化施設の感染拡大防止・活動支援環境整備事業）



管理運営に関する基本協定書に基づいて良好状態を維持管理し館内の清掃業務、緑化管理、保守点検、防火管理などサービス面、安全面について管理を行いました。また、老朽化・経年劣化による施設・設備の営繕箇所については町へ随時報告してまいりました。

## (伝承事業)

開催日	事業名	動員数等(人・回) 3年度/2年度	備考
4月24日	春の豊作祈願公演	91人	
5月1日～5月5日	ゴールデンウィークフェスタ	88人	
通年	定期公演・予約公演	144回/84回	
7月	淡路人形座視察研修		協会、保存会、役員、町 23名参加
8月13日～15日	おかえりなさいフェスタ	9人/40人	日高川ミニ公演
8月18日	くまTOMO Zoom公演	親子15組	むじな
8月28日	肥後の里山ギャラリー オンライン公演	30人	日高川ミニ公演
9月～12月	県内小学校4年生社会科見学	83校、5,557名/35校、2,664名	雪おんなミニ公演・千畳座敷
10月9日	秋の豊作感謝公演	158人	
10月～11月	九州人形芝居フェスティバル	425人	10/24・31 11/7・14・21・28
1月2日	新春公演	63人/10人	三番叟・絵本太功記/花童
1月13日	淡路人形座から講師招聘 人形遣い稽古		日高川稽古
2月	淡路人形座とリモート稽古 太夫・三味線		傾城阿波の鳴門稽古
7月～3月	太鼓・鼓研修	10回	指導 中村花誠氏
7月～3月	笛研修	10回	指導 藤舎仁鳳氏

## (対外事業)

開催日	事業名	備考
7月22日	徳島県 阿波十郎兵衛屋敷出張公演(阿波・アマビエ)	夢チャレンジ事業
8月28日	肥後の里山ギャラリーワークショップ	肥後銀行
9月18日	肥後の里山ギャラリー出張公演(三番叟・アマビエ)	肥後銀行
11月1日	天草市立佐伊津小学校出張公演(むじな・雪おんな一景)	いきいき芸術体験教室
11月22日	人吉市立大畑小学校出張公演(むじな・雪おんな一景)	いきいき芸術体験教室
11月29日	菊池市立泗水東小学校出張公演(むじな・雪おんな一景)	いきいき芸術体験教室
12月11日	冬の清和文楽パレア体験ワークショップ	夢チャレンジ事業
1月3日	イオンモール熊本出張公演(三番叟・傾城阿波の鳴門)	アドルーム
1月8日	冬の清和文楽パレア体験ワークショップ	夢チャレンジ事業
1月14日	冬の清和文楽パレア体験ワークショップ	夢チャレンジ事業
1月22日	冬の清和文楽パレア体験ワークショップ	夢チャレンジ事業
2月12日	冬の清和文楽パレア体験ワークショップ	夢チャレンジ事業
2月18日	冬の清和文楽パレア体験ワークショップ	夢チャレンジ事業
2月26日	冬の清和文楽パレア体験ワークショップ	夢チャレンジ事業

## (中庭利用実績)

開催日	事業名	備考
4月～3月	グラウンドゴルフ (52回)	各集落・団体等
12月16日	清和文楽館杯グラウンドゴルフ	50名

## (地元小中学校等に関する関連事業)

開催日	事業名	備考
4月～3月	文楽クラブ(清和小) 三味線指導 1回60分	計11回 11月学習発表会
5月～3月	総合的な学習(清和小) 6年生対象 人形、太夫、三味線 1回60分	計27回 11月学習発表会 3月6年生披露
4月～3月	文楽講座(小中学生の部)	43回 3/16発表会
4月～3月	文楽講座(一般の部)	42回 3/16発表会
8月4日・5日	清和小、清和中中学校合同文楽講座	
10月	清和中中学校 傾城阿波の鳴門指導(太夫・三味線・人形遣い)	3回 文化祭

## (施設管理業務)

実施日	業務名	備考
通年	道の駅トイレ清掃(朝夕2回)	
通年	電気設備点検	1回/月(九州電気保安協会)
通年	浄化槽保守点検	2回/月(大谷清掃公社)
通年	閉館時の警備	業者委託(九州警備)
通年	文楽邑周辺美化作業(芝刈、草刈)	
9月13日	消防用設備点検	業者委託(中九州アイエス)
10月1日	通報訓練・避難訓練	
12月16日	建築設備定期点検	業者委託(日本技術)
12月20日	上益城消防立ち入り検査	山都消防署
3月7日	消火訓練・通報訓練・避難訓練	
3月25日	防火対象物点検	業者委託(中九州アイエス)
3月25日	消防用設備等点検	業者委託(中九州アイエス)

## 〔2〕清和物産館

清和物産館は27年目を迎えました。(経常収益計88,526千円、経常費用計83,992千円、経常利益は4,533千円)

本年度は、4月から県のリスクレベルが5まで上がり「まん延防止等重点措置」の期間が、5月中旬から6月中旬まで、7月末から9月末まで、1月中旬から3月中旬まで適用され行動制限が続く中での営業となりました。

食堂では7月に熊本県飲食店感染対策認証店制度を申請し認証店としての指導を受け対策を行いました。(各テーブルにパーティションを設置、POPによる注意喚起、定期的な換気と消毒)また、物産館内3か所にCO<sub>2</sub>センサーを設置し、入口のサーモセンサーご利用時にマスク着用をお願いのお声がけを実施しました。

部門毎の事業報告は次の通りです。

### (売店)

5月のゴールデンウィークと8月のお帰りのさいフェスタはどちらも悪天候の為、集客に繋がらず売上げを上げることが出来ませんでした。6月に清和文楽「肥後アマビエ戀歌異聞」のオリジナルグッズ(バッジ、シール、キーホルダー等)を販売開始しました。キャラクターの可愛さも好調な売れ行きとなりました。10月11月の紅葉シーズンには、一般のお客様の他に団体のご利用もありました。12月のお節の販売は目標の1,000個に届かず939個の販売となりました。ジビエ商品は年末にふるさと納税での需要が多くなりましたが、狩猟の頭数が減りジビエ工場の在庫が薄くなり、売店での販売を抑制しなければならず今年の約3%減となりました。2月にはジビエの新商品として「ジビエ猪肉まん」を販売開始しました。手軽さと珍しさもあり1か月で100個以上を販売しました。また、7月に植木の「すいかの里」と、年末年始に甲佐町の「ろくじ館」へ、山都町の加工品を委託販売する形での交流を行いました。3月には熊本市下通蔦屋書店で開催された「上益城観光物産展」へ出店し、清和物産館と山都町産の野菜や加工品のPRに繋がりました。

新規に商品を出荷される取引先は、山都町内で2件・町外で2件増えました。(ブルーベリー加工品、ペット用ジャーキー、土産品)

### (栗加工)

生産管理を徹底し、売れ残りが出ないように努めました。ゴールデンウィークとお盆に販売数が伸びませんでした。清和文楽オリジナルの「アマビエ」のシールを貼った特別ラッピングも喜ばれており、今年の約9%増となりました。清和のお土産品と

しての認知度も年々上がってきており、遠方からお越しいただいたりお電話やネットでも注文をいただいています。9月には「栗の渋皮煮」の製造を行いました。

#### (野菜)

ゴールデンウィークは営業出来ましたが、8月のお盆と共に悪天候の影響で来店者数が減り、関東・関西からの定期的な注文も緊急事態宣言中の休業が増えた為、全体での売り上げは今年の約5.2%減となりました。

また、有機野菜を含む山都町の野菜のPRと販売強化の為に山都町主催の「有機農業ワークショップ」へ参加し、町の有機農業への取組や生産者さんの考え等を学ぶ事が出来ました。新規出荷者は5名増えました。

#### (食堂)

感染対策のために座席の配置を変更し、定期的な換気と消毒を行いながら営業しました。秋の行楽シーズンの一般利用や、文楽公演イベント時の食事の提供、法事の仕出し、お持帰りの弁当等でのご利用もありました。

繁忙期(GW・お盆・お正月)には、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、提供に時間のかかるメニューを減らし、お客様の待ち時間を少なくし回転率が上がる様に取り組みました。3月に食用油をはじめとした原材料や資材の仕入価格の値上げが相次いだ為、食堂メニューの価格改定を行いました。売上は今年の約10%増となりました。

#### (施設維持管理・修繕)

##### ○山都町負担

- ・ 12月 物産館北側外壁・窓枠修繕
- ・ 12月 消防設備交換
- ・ 2月 郷土料理館エアコン修繕

##### ○協会負担

- ・ 6月 物産館男性用トイレ手洗い水栓交換
- ・ 12月 サーモグラフィー×2台(認証店に係る衛生管理設備の導入等補助金)
- ・ 12月 CO2センサー×3台(認証店に係る衛生管理設備の導入補助金)
- ・ 2月 木製看板設置(木を活かした景観づくり事業補助金)

## (主な行事)

開催日	行事名	行事内容
4月24日	春の豊作祈願公演	お芝居弁当(67個)
5月1日～5日	ゴールデンウィークフェスタ	営業(雨天)
7月21日	絵本カーニバル	中止
8月12日	ペルセウス座流星群観望会	中止
8月13日～15日	おかえりなさいフェスタ	営業(雨天)
9月	清和文楽の里まつり	中止
10月9日	豊作感謝公演	お芝居弁当(100個)
12月13日	清和中学校食育体験	郷土料理体験
12月16日	文楽館杯グラウンドゴルフ	お弁当(50個)
12月25・26日	お節詰込・発送	939個
12月27日～1月7日	甲佐ろくじ館/商品交換販売会	加工品
1月1日～3日	お正月特別メニュー	食堂
1月5日	賀詞交歓会	食事(62名分)
3月5日・6日	上益城観光物産展	物販(野菜、菓子、加工品)

### 〔3〕清和高原天文台

令和3年度清和高原天文台の収支決算額は、経常収益25,784千円（うち受託料収入5,879千円）、経常費用合計23,164千円、経常利益は1,707千円でした。

新型コロナウイルス感染拡大から2年目となり、コロナ禍でのスタートでしたが感染拡大の波が激しい中、事業計画の遂行、宿泊支援事業等を活用し、営業に努めました。

最盛期の8月は蔓延防止等重点措置の発令、お盆前後に続いた長雨の影響で宿泊、天体観測利用者の減少が全体売り上げを伸ばせない要因となりました。

そうした中、コロナ収束後を見据えた対策として感染防止対策補助金等を活用し、空気清浄機の購入、案内看板や木製塀の設置を行う等お客様の受入れ準備に取り組みました。

#### （天体観測事業）

令和3年度の観測者数は1,717人（前年度2,424人）でした。天体観測会は、1回の定員15名の予約制とし、検温、消毒、マスク着用など感染対策を徹底して実施しました。

利用者数は、8月の長雨や蔓延防止等重点措置が発令されたことで一般見学者が伸び悩み、宿泊利用者が大半を占め、全体利用者は減少しました。

また、恒例行事の清和高原スターフェスタも昨年度に続き本年も中止せざるを得ませんでした。

秋のこたつかんぼう会は、10月下旬から12月中旬にかけて開催し、コロナ感染も減少傾向にあったため、前年並みの実績でした。

#### （宿泊施設及び食事提供に関する事業）

本年度の宿泊利用者数1,810人（前年度1,487人）、利用棟数は555棟（前年度444棟）でした。宿泊利用者には検温、手指の消毒、マスク着用その他、滞在中の感染対策への協力を呼び掛けました。

熊本県宿泊施設支援事業「くまもと再発見の旅」が新年度より再開され、一時停止

再開が繰り返されましたが、その都度対応してまいりました。

11月からくまもと再発見の旅と併用できる山都町の宿泊施設支援事業が始まり、新たな宿泊プランとして販売提供を行いました。全体的に3密を避けるため、素泊りプランの予約が増加傾向にありました。

レストラン運営においては、主に宿泊者向けの食事提供を行いました。そのような中で熊本県感染防止対策認証店の認証を受け、アクリル板の設置、消毒・換気の徹底等を行うなど認証基準に沿った運営に努めました。

(年間行事)

開催日	行事名	備考
4月7日	第1回清和高原天文台杯GG大会	56名
3月21日～4月28日	くまもと再発見の旅販売開始	
5月GW	凧あげイベント	中止
5月15日～6月30日	熊本蔓延防止宣言に伴う時短営業	時短営業(21時閉館)
7月上旬	熊本県感染防止対策認証店の認証	レストラン
7月3日～7月31日	くまもと再発見の旅再開	7/27～新規予約停止
7月7日～8月15日	七夕観望会	館内に七夕飾り
7月31日～9月30日	熊本蔓延防止等重点措置発令	時短営業(21時閉館)
8月11日	清和高原スタッフフェスタ	中止
9月20日	お月見かんぼう会	10名
10月1日～1月23日	くまもと再発見の旅 再開	1/13 新規予約停止
10月23日～12月19日	こたつかんぼう会	113名
11月4日～	山の都に泊まろうキャンペーン開始	くまもと再発見の旅併用
11月19日	部分月食かんぼう会	16名
12月13日	ふたご座流星群観望会	22名
1月1日	初日の出観望会(朝6時～8時)	100名、芝生のみ開放
1月21日～3月6日	熊本蔓延防止等重点措置発令	くまもと再発見の旅停止



2月11日～4月9日	真冬のこたつかんぽう会	23名
3月23日～	くまもと再発見の旅 再開	R3年度計 111組 341名

(施設管理業務)

実施日	業務名	備考
通年	館内外の清掃、備品の維持管理、建物点検	3施設
通年	閉館時の警備	業者委託
通年	防犯対策	防犯カメラの設置
通年	環境整備（芝刈り、草刈り、樹木管理）	3月ブルーベリー植栽
月2回	浄化槽保守点検	業者委託
3月、9月	消防訓練（通報、避難誘導、消火訓練）	年2回

(施設の維持管理・修繕)

○山都町負担

- ・3月 天文台外壁改修工事
- ・3月 レストランエアコン入替工事

○協会負担

- ・6月 宿泊棟デッキの補修・・・材料代は山都町より支給
- ・9月 敷地内に木製塀の設置（総延長185.5m）・・・木製塀普及促進モデル事業
- ・1月 空気清浄機、冷蔵庫、電子レンジ、テーブルの購入・・・熊本県宿泊事業者による感染防止対策等支援補助金
- ・1月 空気清浄機、消毒液、使い捨て手袋、CO2センサー・・・認証店に係る衛生管理設備の導入等補助金
- ・2月 敷地内に案内看板の設置・・・木を活かした景観づくり事業補助金

決 算 報 告 書

自 令和 3 年 4 月 1 日

至 令和 4 年 3 月 31 日

熊本県上益城郡山都町大平152

一般財団法人 清和文楽の里協会

貸借対照表内訳表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

科目	文楽館会計	天文台会計	物産館会計	法人会計	合計
I 資産の部					
1 流動資産					
現金預金	4,773,040	3,483,803	6,517,486	720,158	15,494,487
小口現金	17,498	50,000	708,425		775,923
普通預金	4,755,542	3,433,803	5,809,061	720,158	14,718,564
熊本清和農業	4,565,569	3,433,803	5,206,920	14,543	13,220,835
郵便局	42,089		478,178		520,267
肥後銀行	147,884			173,568	321,452
PayPay銀行			123,963		123,963
熊本銀行				37,150	37,150
農協 後継者育成口座				494,897	494,897
未収金	4,150,447	875,193	992,057	691,360	6,709,057
文楽館	4,150,447				4,150,447
天文台		875,193			875,193
物産館売店			882,457		882,457
物産館食堂			109,600		109,600
法人会計				691,360	691,360
前払金	38,163	13,880	9,210	8,830	70,083
貯蔵品		114,068	110,434		224,502
商品		179,315	274,930		454,245
材料(天文台)		43,525			43,525
材料(物産館)			216,942		216,942
加工材料(物産館)			2,028,849		2,028,849
流動資産合計	8,961,650	4,709,784	10,149,908	1,420,348	25,241,690
2 固定資産					
(1) 基本財産					
基本財産預金				30,000,000	30,000,000
基本財産合計				30,000,000	30,000,000
(2) 特定資産					
後継者育成資金	9,525,045				9,525,045
設備投資修繕資金				39,045,301	39,045,301
協会備品資金				2,532,000	2,532,000
財政運営資金				18,486,497	18,486,497
特定資産合計	9,525,045			60,063,798	69,588,843
(3) その他固定資産					
建物付属設備			1,590,210		1,590,210
構築物		239,319			239,319
車両運搬具	2		1	1	4
什器備品	670,739	338,334	1,050,768		2,059,841
その他固定資産合計	670,741	577,653	2,640,979	1	3,889,374
固定資産合計	10,195,786	577,653	2,640,979	90,063,799	103,478,217
資産の部合計	19,157,436	5,287,437	12,790,887	91,484,147	128,719,907
II 負債の部					
1 流動負債					
買掛金		3,450	1,824,215		1,827,665
未払金	1,561,420	973,720	2,628,418	959,086	6,122,644
未払法人税等			71,000		71,000
前受金	8,730				8,730
預り金			109,864	56,984	166,848
仮受金	146,302	39,715	179,265	113,054	478,336
未払消費税等	550,410	432,239	1,789,451		2,772,100
流動負債合計	2,266,862	1,449,124	6,602,213	1,129,124	11,447,323
2 固定負債					
負債の部合計	2,266,862	1,449,124	6,602,213	1,129,124	11,447,323
III 正味財産の部					
1 指定正味財産					
基本財産				30,000,000	30,000,000
指定正味財産合計				30,000,000	30,000,000
2 一般正味財産	16,890,574	3,838,313	6,188,674	60,355,023	87,272,584
正味財産の部合計	16,890,574	3,838,313	6,188,674	90,355,023	117,272,584
負債及び正味財産合計	19,157,436	5,287,437	12,790,887	91,484,147	128,719,907

正味財産増減計算書内訳表

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	文楽館会計	天文台会計	物産館会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益				155,196	155,196
基本財産受取利息				155,196	155,196
天文台販売収入		444,008			444,008
天文台販売売上		438,780			438,780
天文台受託販売手数料		2,091			2,091
天文台受託販売売上		3,137			3,137
物産館販売収入			63,843,959		63,843,959
物産館販売売上			30,279,518		30,279,518
物産館受託販売手数料			11,107,899		11,107,899
物産館受託販売売上			22,456,542		22,456,542
利用料金収入	6,815,315	8,422,350			15,237,665
公演料金収入	5,387,314				5,387,314
見学料金収入	294,402				294,402
観測料収入		531,148			531,148
宿泊利用料金収入		7,891,202			7,891,202
施設利用料金収入	127,273				127,273
出張公演収入	912,733				912,733
派遣事業収入	93,593				93,593
受託事業収入	24,222,480	10,766,439	3,122,695		38,111,614
受託料収入	19,079,091	5,879,091			24,958,182
町費補助金等収入	399,960	200,000	200,000		799,960
国費補助金等収入	4,743,429	4,687,348	2,922,695		12,353,472
加工事業収入			5,006,430		5,006,430
加工事業収入			5,006,430		5,006,430
郷土料理事業収入		5,746,933	15,657,853		21,404,786
天文台郷土料理収入		5,746,933			5,746,933
物産館郷土料理収入			15,657,853		15,657,853
雑収益	393,032	404,573	895,284	1,726	1,694,615
受取利息	69	60	58	62	249
雑収入	392,963	404,513	895,226	1,664	1,694,366
経常収益計	31,430,827	25,784,303	88,526,221	156,922	145,898,273
(2) 経常費用					
事業費	35,148,263	23,163,694	83,992,832		142,304,789
期首棚卸高		287,283	2,132,771		2,420,054
物品販売仕入		338,585	45,207,622		45,546,207
郷土料理仕入		2,113,833	4,808,645		6,922,478
加工事業仕入			2,517,280		2,517,280
期末棚卸高		336,908	2,631,155		2,968,063
給料手当	13,784,128	5,380,441	6,715,960		25,880,529
臨時雇賃金	6,437,287	4,381,187	10,861,313		21,679,787
法定福利費	2,775,499	1,045,090	3,014,203		6,834,792
福利厚生費	1,047,193	368,236	659,708		2,075,137
旅費交通費	195,456		159,112		354,568
通信運搬費	348,024	343,178	1,008,329		1,699,531
減価償却費	66,506	146,136	937,586		1,150,228
事務用品費	113,968	47,484			161,452
消耗品費	2,221,487	3,217,858	1,138,318		6,577,663
修繕費	396,203	205,406	103,269		704,878
印刷製本費	296,530	13,903	417,250		727,683
燃料費	275,417	240,567	166,692		682,676
光熱水料費	1,591,757	2,095,430	3,885,112		7,572,299
賃借料	200,210	1,025,190	475,400		1,700,800
保険料	99,020	43,360	120,570		262,950
諸謝金	784,889	6,812	34,804		826,505
租税公課	117,609	31,609	4,008		153,226
支払負担金	2,443,494		87,897		2,531,391
会議費	4,891				4,891
販売促進費			166,423		166,423
委託費	1,763,092	2,022,081	1,453,142		5,238,315
雑費	185,603	146,933	548,573		881,109
管理費				5,346,591	5,346,591
役員報酬				1,900,000	1,900,000
給料手当				1,702,800	1,702,800
法定福利費				162,768	162,768
福利厚生費				156,300	156,300
会議費				54,443	54,443
旅費交通費				100,747	100,747
通信運搬費				11,154	11,154
修繕費				143,670	143,670
保険料				42,430	42,430
諸謝金				22,033	22,033
租税公課				59,873	59,873
支払負担金				93,300	93,300
委託費				810,000	810,000

正味財産増減計算書内訳表

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	文楽館会計	天文台会計	物産館会計	法人会計	合 計
雑費				87,073	87,073
経常費用計	35,148,263	23,163,694	83,992,832	5,346,591	147,651,380
評価損益等調整前当期経常増減額	△3,717,436	2,620,609	4,533,389	△5,189,669	△1,753,107
評価損益等計					
当期経常増減額	△3,717,436	2,620,609	4,533,389	△5,189,669	△1,753,107
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計					
(2) 経常外費用					
固定資産圧縮損	870,970	1,500,000			2,370,970
構築物圧縮損		1,500,000			1,500,000
什器備品圧縮損	870,970				870,970
経常外費用計	870,970	1,500,000			2,370,970
当期経常外増減額	△870,970	△1,500,000			△2,370,970
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△4,588,406	1,120,609	4,533,389	△5,189,669	△4,124,077
他会計振替額	9,396,141	586,620	△10,180,855	198,094	
他会計からの繰入額	9,396,141	651,231	1,267,456	198,094	11,512,922
他会計への繰出額		64,611	11,448,311		11,512,922
税引前当期一般正味財産増減額	4,807,735	1,707,229	△5,647,466	△4,991,575	△4,124,077
法人税、住民税及び事業税			71,000		71,000
当期一般正味財産増減額	4,807,735	1,707,229	△5,718,466	△4,991,575	△4,195,077
一般正味財産期首残高	12,082,839	2,131,084	11,907,140	65,346,598	91,467,661
一般正味財産期末残高	16,890,574	3,838,313	6,188,674	60,355,023	87,272,584
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額					
指定正味財産期首残高				30,000,000	30,000,000
指定正味財産期末残高				30,000,000	30,000,000
III 正味財産期末残高	16,890,574	3,838,313	6,188,674	90,355,023	117,272,584

## 財務諸表に対する注記

## 1. 重要な会計方針

- ①棚卸資産の評価基準及び評価方法  
商品等の評価方法は、最終仕入原価法によっている。
- ②消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

## 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産預金	30,000,000			30,000,000
小 計	30,000,000			30,000,000
特定資産				
後継者育成資金	9,525,045			9,525,045
設備投資修繕資金	39,044,640	661		39,045,301
協会備品資金	2,532,000			2,532,000
財政運営資金	20,986,388	109	2,500,000	18,486,497
小 計	72,088,073	770	2,500,000	69,588,843
合 計	102,088,073	770	2,500,000	99,588,843

## 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産預金	30,000,000	( 30,000,000)	( )	( )
小 計	30,000,000	( 30,000,000)	( )	( )
特定資産				
後継者育成資金	9,525,045	( )	( 9,525,045)	( )
設備投資修繕資金	39,045,301	( )	( 39,045,301)	( )
協会備品資金	2,532,000	( )	( 2,532,000)	( )
財政運営資金	18,486,497	( )	( 18,486,497)	( )
小 計	69,588,843	( )	( 69,588,843)	( )
合 計	99,588,843	( 30,000,000)	( 69,588,843)	( )

## 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高（直接法により減価償却を行っている場合）

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
【文楽館】			
キャラバン	2,256,810	2,256,809	1
軽トラック	702,470	702,469	1
火の見櫓の段絵幕	367,500	367,499	1
阿波の鳴門 幕	420,000	419,999	1
キャッシュレス決済端末一式	429,619	28,641	400,978
ソニーカメラセット	283,956	14,197	269,759
手打レジ（一括償却資産）	71,000	71,000	
【天文台】			
木製塀	245,455	6,136	239,319
POSレジ・クレジット端末	700,000	361,666	338,334
【物産館】			
物産館売店改装工事	1,101,600	780,300	321,300
物産館食堂改装工事	3,132,000	2,061,900	1,070,100
物産館トイレ改修工事	507,600	308,790	198,810
軽ワゴン	880,000	879,999	1
POSレジ・クレジット端末（売店）	892,000	460,866	431,134
POSレジ・クレジット端末（売店）	892,000	460,866	431,134
値付けプリンター	390,000	201,500	188,500
手打レジ2台（一括償却資産）	86,000	86,000	
【法人会計】			
サクシードバン	857,140	857,139	1
ソフトウェア	620,000	620,000	
販売管理システム	874,908	874,908	
合 計	15,710,058	11,820,684	3,889,374

## 5. 補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
高速充電器補助金	熊本県		199,960	199,960		
浄化槽維持管理支援補助金	山都町		500,000	500,000		
事業継続支援給付金	山都町		100,000	100,000		
雇用調整助成金	職業安定局		5,848,902	5,848,902		
宿泊事業者による感染防止	熊本県観光連盟		1,456,000	1,456,000		
認証店衛生管理設備	熊本県観光連盟		960,000	960,000		
九州人形芝居フェスティバル	日本芸術文化振興会		719,000	719,000		
木製塀普及促進モデル事業	熊本県木材協会連合会		1,500,000	1,500,000		
木を活かした景観づくり事業	熊本県木材協会連合会		661,570	661,570		
文化施設の感染拡大予防環境	文化庁		1,208,000	1,208,000		
合 計			13,153,432	13,153,432		

## 6. その他

特になし。

## 附属明細書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区 分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	基本財産預金	30,000,000			30,000,000
	基本財産計	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産	後継者育成預金	9,525,045			9,525,045
	設備投資修繕資	39,044,640	661		39,045,301
	協会備品資金	2,532,000			2,532,000
	財政運営資金	20,986,388	109	2,500,000	18,486,497
	特定資産計	72,088,073	770	2,500,000	69,588,843




令和4年5月19日

監査報告書

一般財団法人清和文楽の里協会  
理事長 坂本 美喜雄 様

一般財団法人清和文楽の里協会

監事 澤村 祐治 

監事 春 高 一 

私たち監事は、当協会の令和3年4月1日から令和4年3月31日までの令和3年度の理事の職務の執行についての監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第197条において準用する第99条第1項並びに一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益社団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第127条第2項の規定に基づき本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、当協会の事務所において業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に伴い、当協会の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに公益目的支出計画実施報告書の監査結果

- ① 計算書類及びその附属明細書並びに公益目的支出計画実施報告書は、当協会の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。
- ② 公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い、当協会の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。